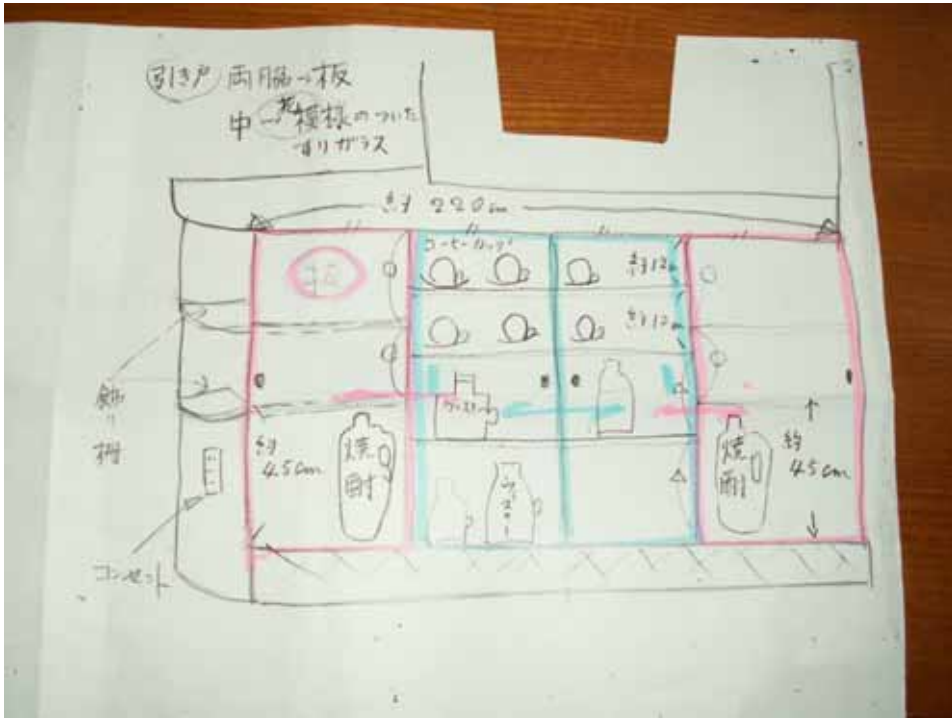


キッチンのリビング側の薄壁収納の製作について

キッチンの笠木カウンター下に薄型のリビング収納を取り付けたいと要望がありました。お客様は神奈川県中郡大磯町の K 様で簡単なスケッチを戴きました。スケッチを見ると K 様の収納に対する具体的な構想が出来上がっていました。一度、お宅に伺って、形状、色合い、材質等の確認後、見積もりを出すことになりました。



これが要望のスケッチです。



取り付け位置の施工前状況。

背面はキッチンです。
この天板の下に取付ます。

そして、検討すべきことが数点あります。

1. 天板で奥行きが限られています。収納品の最大奥行きティーソーサー 150 これが入ること。
2. 引き戸で外側引き戸 t20 板戸で Vレール、内側引き戸 t5 強化ガラスでステンレールの使い分け。
3. 内側のガラス引き戸は枠無しでスッキリ見せて、ソロバン車を使用。スムーズに走るかどうかソロバン車の長さ等を杉山家具製作所の前川様に検証してもらう。

一般的には***ソロバン車長さ = レール間口 W / 2 + 150mm

安全荷重 10kg > ガラス自重 7kg

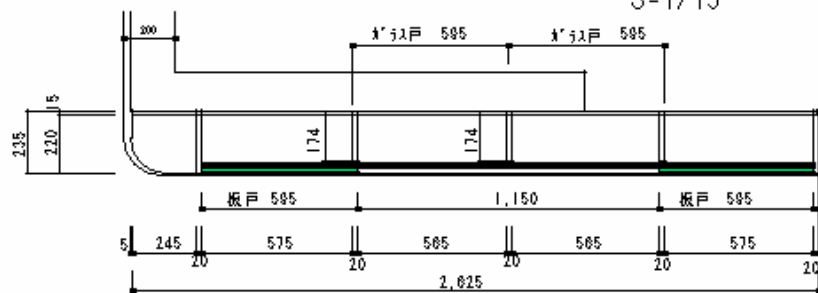
4. 引き戸と箱の組み合わせにより製作は 1 本物とする。(L=2625 となる。)

以上を配慮しながら、図面を確定し、金額面もご了解いただきました。

K様邸 キッチンカウンター収納 外装図

平面図

S=1/15



仕様

外装：9枚目突板（アルニス AB822AE色）

内装：アルニスAB822AE 化粧板

引き戸：9枚目突板（アルニス AB822AE色）

調整付きがけ付ローラー3号

Vレール黒

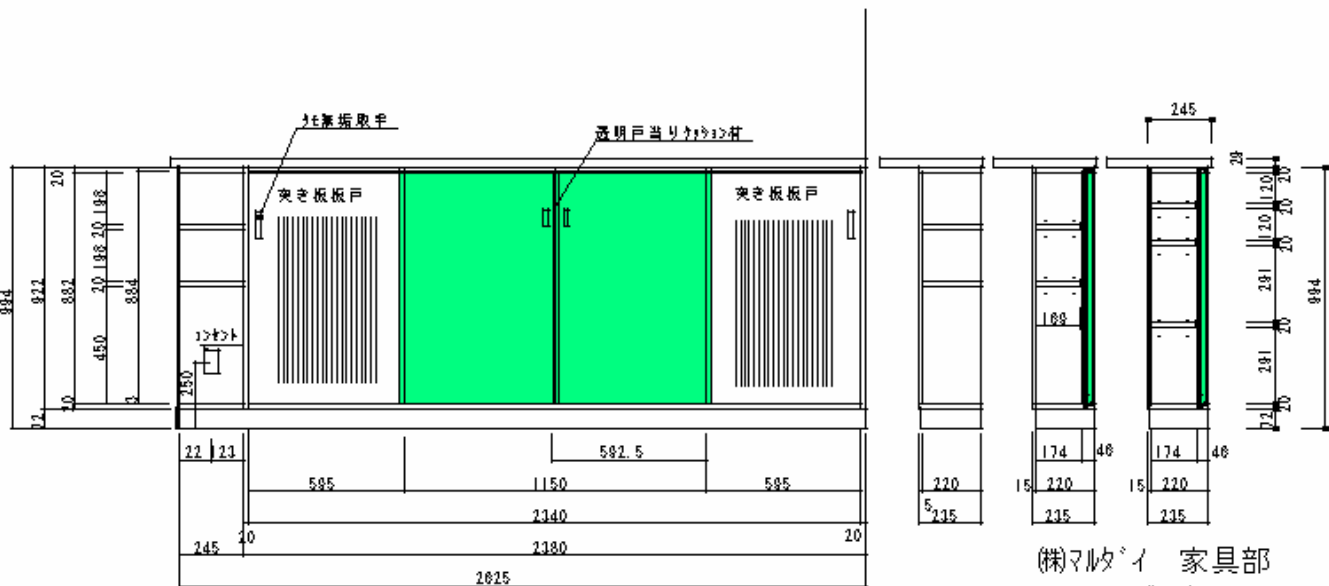
ガラス引き戸：強化ガラス、乳白フィルム貼り（飛散防止）

ソロバン車、上下レール

戸当り軟質ビニール

指掛り：舟彫り

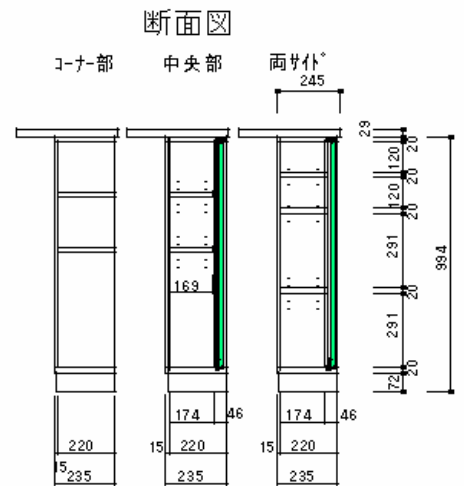
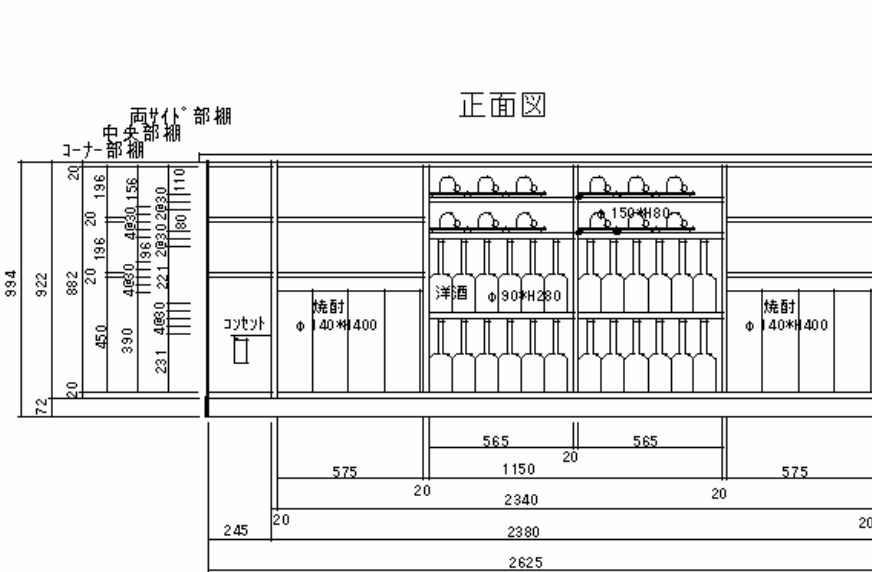
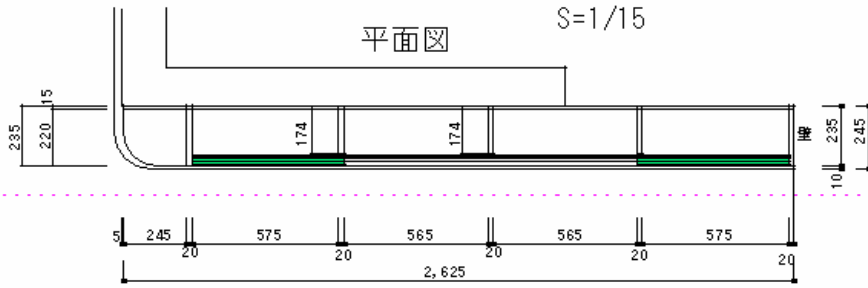
塗装：ウレタン 艶7分消し



(株)マルタイ 家具部

平成21年4月5日

確定図 K様邸 キッチンカウンター収納 内装図



(株)マルタ^イ 家具部
平成21年4月13日

今回、設計でソロバン車を利用した枠無しのガラス扉を採用して収納奥行きが何とか確保できた大変良かったと思います。

図面のように収納品を採寸し、無駄なく収納できるように割付ています。ガラス戸は強化で、乳白色のフィルムを貼り、飛散防止となっています。また、ガラスは枠無しでソロバン車に載って動き、その際に多少のゴロゴロと音が発生致しますが、ご了解戴きました。

外装面のタモ突板部は既設の枠材、床材に色合わせ致します。

以上により、製作に入りました。



収納取り付け完了。



既設天板とボックス天との隙間があり、後日芯材を詰めて小口テープ貼りを行う。

引き戸建具の開け方により飾り方に变化もつけれます。



ガラス戸と板戸の幅は同じですので重なります。
板戸中寄せは位置。



板戸外寄せ配置。
見せる収納としても活用出来そうです。



収納状況です。



天板部の隙間小口貼りを行い、工事完了です。

㈱マルダイ 家具部 Da・Monde 鈴木
平成 21 年 6 月 7 日